

令和7年度行政評価 施策評価シート （令和6年度実績）

施策名 道路環境の充実と道路網の整備

施策コード		5060102
1. 施策の担当		
主管課	都市整備部 道路公園課	
関係課		

2. 総合計画における位置づけ			
総合計画	政策	第6章 快適で住みやすいまちづくり (快適・憩い・生活基盤)	節 第1節 道路・交通
	施策	道路環境の充実と道路網の整備	

基本方針	
<ul style="list-style-type: none">・市民生活に直結する道路施設のうち、特に橋梁は長寿命化修繕計画のもと効率的、効果的な維持管理の充実を図ります。・旧市街地における緊急車両等の通行が困難な地域のための都市計画道路の整備を推進します。・都市計画道路や駅前広場の整備を進め、交通ネットワークの充実を図ります。・歩道の段差解消及び交通管理者との協働による歩行者空間の整備を推進します。	

現況と課題	
<ul style="list-style-type: none">・耐用年数を経過した施設等の計画的な維持修繕による長寿命化を図っていく必要があります。・旧市街地地域は狭隘（きょうあい）道路が多く、防災性の向上と道路環境の改善を進める必要があります。・計画的なまちづくりに必要な都市計画道路の早期整備が必要です。・人に優しい道路空間となるよう、安全で安心に移動できる施設整備が求められています。	

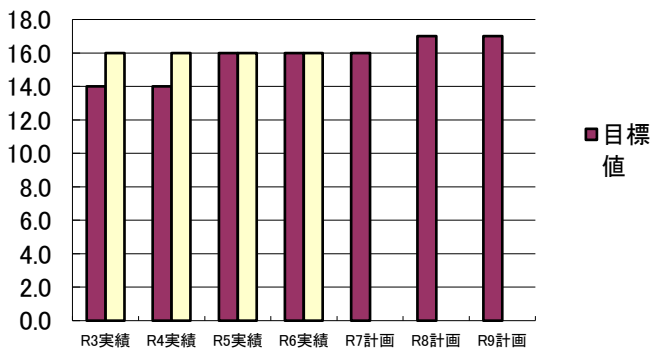
施策目標	
対象（誰を、何を、どこを）	
市民	
意図（どのような状態にしたいのか）	
道路ネットワークなどの交通基盤整備を進め、交通の円滑化を図り都市の活力と魅力を生み出す交通体系を形成します。	

3. 市民ニーズ							
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
満足度（偏差値）	46.1	46.1					
重要度（偏差値）	55.8	55.8					

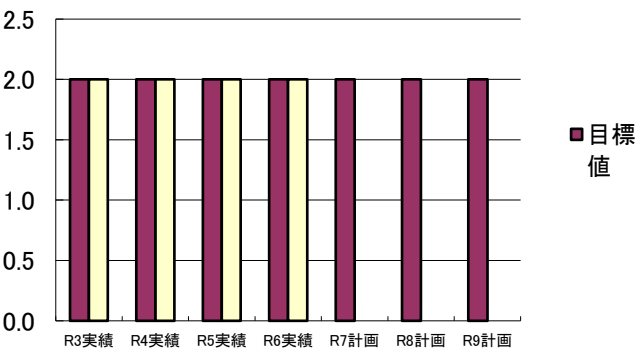
4. 施策にかかるコスト								
		単位	R5決算	R6決算				
コストの内訳	人件費	千円	86,763	90,689				
	事業費		156,550	162,512				
	フルコスト		243,313	253,201				
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0				
	府支出金		448	491				
	市債		0	0				
	その他		12,290	13,229				
	一般財源1（＝フルコスト－特定財源）		230,575	239,481				
	一般財源2（＝直接事業費－特定財源）		143,812	148,792				

5. 施策の重要業績成果指標 (KPI)							
① KPI 1		橋梁の修繕済数					
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値	14.0	14.0	16.0	16.0	16.0	17.0	17.0
実績値	16.0	16.0	16.0	16.0			
達成度	114.29	114.29	100.0	100.0			
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
橋梁の修繕により、交通の安全性及び市民生活の安全性や安心度の向上につながると考えるため		過年度の実績等により、10年間（2017年→2028年）で8橋（年間1橋程度）と設定した。 2026年（令和8年）に1橋の橋梁補修を実施予定。		主要な道路橋についての「長寿命化修繕計画」を策定、計画に基づき順次補修を開始している。			
② KPI 2		事業中の都市計画道路整備完了数					
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
実績値	2.0	2.0	2.0	2.0			
達成度	100.0	100.0	100.0	100.0			
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
2017年度（平成29年度）事業中の3路線の整備完了を根拠とした。 ・熊取駅西線 ・熊取駅西1号線 ・泉佐野土丸線		令和5年度に熊取駅西線、熊取駅西1号線を、令和10年度に泉佐野土丸線の整備完了を設定した。		都計道路熊取駅西線及び熊取駅西1号線については工事完了し、供用開始済み。都計道路泉佐野土丸線について用地買収が約90%完了し、令和7年度から工事着手している。			
③ KPI 3							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
④ KPI 4							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
⑤ KPI 5							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

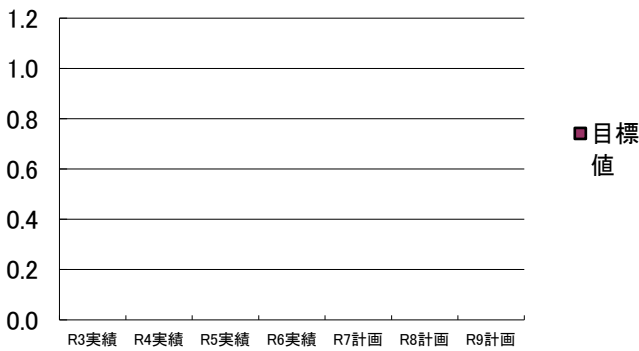
KPI①



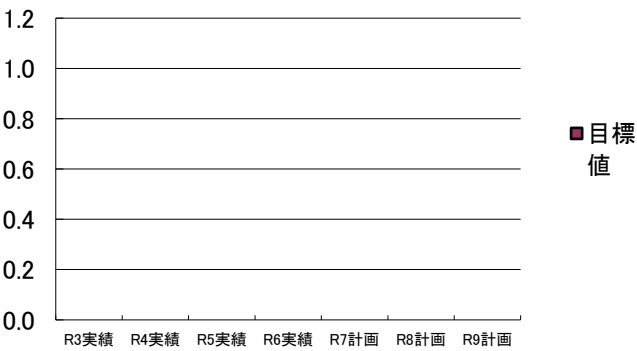
KPI②



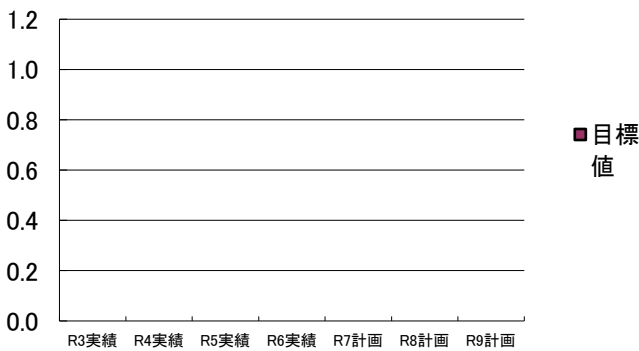
KPI③



KPI④



KPI⑤



6. 施策の事後評価			
一次評価 (担当課による評価)	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 4	令和元年度は主要な道路橋についての「長寿命化修繕計画」を策定し、計画に基づき、危険度の高い橋梁から順次改修を開始している。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 2	満足度が平成30年度37.8から令和5年度46.1と向上したが、引き続き、道路交通の安全性向上及び生活環境改善を図るため、歩道及び舗装改修等の維持管理をし、生活道路劣化等の苦情、地元要望の高い道路新設改良の対応に努める。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 3	生活密着型で必要な基盤整備は進めるべきとの潮流がある。
	合計点	(10点中) 9点	
	総合評価	A	予算を有効に執行しているが、舗装劣化の進んだ生活道路が増え、市民並びに地元要望が増えている。今後は国庫補助を活用しながら舗装の更新を行い安全性の向上を図っていくとともに、橋梁の補修も計画に基づき進めていきたい。
二次評価（政策推進課・行財政管理課による評価）		B	市民満足度のギャップをうめる成果指標が必要であると考え、今後施設・インフラの老朽化に伴う破損は連続的に発生すると想定されるため、課題でも記載があるように、計画的な維持修繕・保守を実施し、事業費の平準化にも努められたい。
三次評価（理事者による評価）			

7. 施策を構成する事務事業							
事務事業			R6年度決算額			R7年度予算	一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源		
1	01037410	土木管理事業	57,027	11,660	10,607	0	B
2	01037420	りんくうタウン共同溝管理事業	250	18,451	5,784	0	B
3	01039200	道路等施設保全事業	16,706	47,814	47,814	0	B
4	01070140	道路維持事業	16,706	84,587	84,587	0	B
合計			90,689	162,512	148,792	0	

令和7年度行政評価 事務事業評価シート(令和6年度実績)

事務事業コード	060102020	予算コード	01037410	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	土木管理事業			正規職員数 5.47	国庫支出金 0	有効性	B	開発行為、占用業務、境界明示業務も前年並みで、期間内に適切に事務処理を行った。			
担当課	道路公園課			嘱託職員数 2.5	府支出金 491	効率性	B				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0	市債 0						
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)	その他 562	妥当性	B				
	道路法、地方分権一括法、都市公園法、市条例			人件費総額 57,027	一般財源 67,634	受益者負担	B				
					減価償却費 0						
					事業費 11,660						
事務事業類型	施設管理事業			フルコスト(千円)	68,687	緊急性	C	事務事業実施内容			
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	691	公的関与	A	道路占用許可件数	884件		
対象				活動指標	R6実績			明示件数	187件		
不特定の市民	対象数			道路占用許可申請件数	967.0	実施主体・委託化	A				
事業の内容	市の土地（道路、里道や水路などの法定外公共物、公園）と民有地との境界明示。道路などに継続して占有物件を使用する為の申請、里道機能や水路機能を喪失した法定外公共物の用途廃止などの申請、風致地区内の土地に新築・造成などをの行為を行う場合の申請			公共用地境界明示申請件数	167.0	他の事務事業との関連	A				
				開発事業に関する指導協議	123.0						
				管理道路延長	277,365.0	成果指標	R6実績	透明性	A		
				管理公園箇所数	235.0						
				道路等占用許可件数	1,283.0	財政健全化計画	該当なし				
				公共用地境界明示結了件数	158.0						
				開発事業に関する指導協議回数	369.0	財政健全化の取組	該当なし				
						コスト指標	R6実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的	道路などの行政財産を適切に管理すること。			道路占用許可 1 件当り経費	17,824.0						
				公共用地境界明示 1 件当り経費	154,817.0						
				開発事業に関する指導協議 1 件当り経費	70,066.0						

事務事業コード	060102010	予算コード	01037420	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	りんくうタウン共同溝管理事業			正規職員数 0.03	国庫支出金 0	有効性	A	平成20年度から、泉佐野市は大阪府に共同溝の管理を事務委託している。担当者の事務量は変わらないが、今後も、設備等の更新費用が増えるだろう。			
担当課	道路公園課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性	A				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0	市債 0						
	■法律・政令・省令 ■条例・規則			歳出(千円)	その他 12,667	妥当性	A				
	道路法、市条例			人件費総額 250	一般財源 6,034	受益者負担	A				
					減価償却費 0						
					事業費 18,451						
事務事業類型	施設管理事業			フルコスト(千円)	18,701	緊急性	B			事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	188	公的関与	A			地下埋設事業者	7
対象				活動指標	R6実績						
特定の団体	対象数	7		委託事務における必要時間	54.0	実施主体・委託化	A				
大阪府を含む地下埋設事業者											
事業の内容						他の事務事業との関連	A				
平成19年度より大阪府から移管された施設であり、大阪府、泉佐野市及び各埋設事業者間における「りんくうタウン共同溝管理規定」に基づき、一元管理を原則とした維持管理事業											
事業の目的	迅速な委託契約による、適切且つ速やかな維持管理の遂行			成果指標	R6実績	透明性	該当なし				
				委託事務における必要時間	54.0	財政健全化計画	該当なし				
						財政健全化の取組	該当なし				
				コスト指標	R6実績	改革改善プラン達成度	該当なし				
				年間委託事務量当り人件費	250,000.0						

令和7年度行政評価 事務事業評価シート(令和6年度実績)

事務事業コード	060102040	予算コード	01039200	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	道路等施設保全事業			正規職員数 2	国庫支出金 0	有効性	A	道路等の維持修繕は今後も増大していくと考えられるが、車両・器具等の老朽化など課題も多いことから現状維持とした。	
担当課	道路公園課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	妥当性	B		
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0	受益者負担	該当なし		
	道路法			人件費総額 16,706	一般財源 64,520				
					減価償却費 0				
					事業費 47,814				
事務事業類型	施設管理事業			フルコスト(千円)	64,520	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	649			市道の補修・点検作業 361件、市道路面清掃作業(実施路線数) 81路線、水路維持管理作業 219件、公共施設等維持管理作業(消毒含む) 1867件	
対象	不特定の市民	対象数		活動指標	R6実績	公的関与	A		
事業の内容	①市道の補修・点検作業 ②路面清掃作業 ③浚渫作業・スクリーン・会所・管清掃点検作業 ④営繕作業(施設営繕、消毒等)			市道の補修・点検作業	361.0	実施主体・委託化	B		
				市道路面清掃作業(実施路線数)	81.0	他の事務事業との関連	A		
				水路維持管理作業	219.0	透明性	C		
				公共施設等維持管理作業(消毒含む)	1,867.0	財政健全化計画	該当なし		
				成果指標	R6実績	財政健全化の取組	該当なし		
				市道の補修・点検箇所	361.0	改革改善プラン達成度	該当なし		
				市道路面清掃箇所	81.0				
				水路維持管理委託作業	219.0				
				公共施設等維持管理作業(消毒含む)	1,867.0				
				コスト指標	R6実績				
事業の目的	道路等の公共施設の補修点検作業等を実施し、当該施設の安全で円滑な機能の維持を図る。			依頼・要望処理1件当たりのコスト	25,522.0				

事務事業コード	060102030	予算コード	01070140	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	道路維持事業			正規職員数 2	国庫支出金 0	有効性	C	原課でも鋭意努力しているが、人的・予算的にすべての要望に応えられていない。	
担当課	道路公園課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性	C		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	妥当性	A		
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0	受益者負担	該当なし		
	道路法			人件費総額 16,706	一般財源 101,293				
					減価償却費 0				
					事業費 84,587				
事務事業類型	施設管理事業			フルコスト(千円)	101,293	緊急性	A	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	1,019			街路樹維持管理：66路線 除草：12件 地下道ポンプ点検：10ヶ所	
対象	不特定の市民	対象数		活動指標	R6実績	公的関与	B		
事業の内容	市道にかかる以下の維持管理業務を行っている。 ①街路樹維持管理(植樹帯の剪定、灌水、害虫駆除) ②除草 ③道路照明、地下道排水ポンプ等の修繕 ④地下道排水ポンプの点検			街路樹維持管理路線数	60.0	実施主体・委託化	A		
				除草面積	79,052.0	他の事務事業との関連	A		
				道路照明、地下道排水ポンプ等の修繕数	8.0	透明性	該当なし		
				地下道排水ポンプのべ点検回数	18.0	財政健全化計画	該当なし		
				成果指標	R6実績	財政健全化の取組	A		
				市道延長	277,365.0	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的	安全で円滑な道路交通の確保。緑化等による道路環境の整備。			泉佐野市道1mあたりの維持費用	365.2				